

平成20年度第3四半期
決算ご参考資料



SUMITOMO
TRUST

住友信託銀行

【目 次】

決算サマリー

損益の状況	連・単	-----	サマリー1
資産・負債の状況	連・単	-----	サマリー2
海外クレジット投融资全般の状況	単	-----	サマリー3
信用リスク管理態勢の強化	連・単	-----	サマリー3

計数資料編

1. 損益の概況	連・単	-----	1・2
2. 部門別収益動向	単	-----	3
3. 平成20年度通期業績予想	連・単	-----	3
4. 自己資本比率（国際統一基準）の状況	連	-----	3
5. 貸出金の残高	単	-----	4
6. 預金等の個人・法人別残高	単	-----	4
7. 資金利鞘	単	-----	4
8. 金融再生法開示債権等	単	-----	5
9. デリバティブ取引の評価損益等	単	-----	5
10. 有価証券の評価差額等	連・単	-----	6・7
(1) 満期保有目的の債券で時価のあるもの			
(2) その他有価証券で時価のあるもの			
11. 海外クレジット投融资全般の状況	単	-----	8・9・10
(1) 有価証券			
時価のある有価証券			
時価のない有価証券			
(2) 法人向けローンの投資残高			
(3) 実質与信関係費用（海外クレジット関連損失）			
12. 業種別貸出金	単	-----	11
13. 不動産ノンリコースローン残高	単	-----	11
14. 個人向け投資信託・保険の残高及び販売額	単	-----	11
15. 信託財産残高表	単	-----	12
16. 元本補てん契約のある信託の内訳	単	-----	12

平成20年度 第3四半期決算サマリー

【損益の状況】

＜連結決算の概況＞

- ① 実質業務純益は、単体決算における増益を主因として前年同期比327億円増益の1,812億円となりました。
- ② 四半期純利益は、単体決算における減益に加え、グループ会社における与信関係費用の計上を主因として、前年同期比334億円減益の204億円となりました。
- ③ グループ会社の実質与信関係費用(313億円)は、20年10-12月期において不動産担保貸付に係る担保評価の見直しを進めたことに伴う引当増加を主因とするものです。

＜単体決算の概況＞

- ① 実質業務純益は、投資信託販売や不動産仲介の減少等による役務取引等利益の減益の一方で、国債等債券損益などの市場関連収益が大幅に増加したことにより、前年同期比331億円増益の1,489億円となりました。
- ② 四半期純利益は、実質与信関係費用の増加に加え、株価下落に伴う減損処理(国内株式の減損処理額295億円、うち20年10-12月期中の減損増加額178億円)などにより、前年同期比105億円減益の349億円となりました。
- ③ 実質与信関係費用は、20年10-12月期において、グローバルなクレジット市場の環境悪化に伴い海外資産担保証券の減損処理が増加したことに加え、国内の一部貸出先における債務者区分の見直しや法的破綻により与信関係費用が増加したことを主因として、550億円の費用を計上した結果、第3四半期累計では653億円となりました。

＜平成20年度業績予想＞

- ① 実質業務純益につきましては、第3四半期までの業績推移を前提に、前回予想を350億円増額修正し、連結2,300億円、単体1,900億円を予想しております。
- ② 当期純利益につきましては、国内企業業績の悪化に伴う与信関係費用の増加リスク等による、通期の連結実質与信関係費用1,300億円を織り込んだ結果、連結300億円、単体500億円の予想とし、前回予想をそれぞれ300億円、100億円、減額修正させていただきます。

＜配当予想＞

- ① 平成20年度の配当予想につきましては、上記の業績予想修正を踏まえ、誠に遺憾でございますが、期末の1株当たり配当予想を1円50銭に減配とさせていただき、年間配当予想を1株当たり10円(連結配当性向55.7%に相当)とさせていただきたいと存じます。

＜損益の概況＞

【連結】

(億円)	平成20年度 第3四半期 (累計)		前年同期比 増減	(参考)
				平成20年度 第2四半期 (累計)
実質業務純益	1,812	327		953
経常利益	520	△ 353		547
四半期純利益	204	△ 334		283

【単体】

実質業務純益	1,489	331		727
経常利益	524	△ 100		475
四半期純利益	349	△ 105		303

【実質与信関係費用】

連結	△ 967	△ 380		△ 245
単体	△ 653	△ 140		△ 103
国内	△ 204	32		△ 2
海外	△ 448	△ 172		△ 100
グループ会社	△ 313	△ 240		△ 141

(注1) 連結実質与信関係費用

「与信関係費用」に、「株式等関係損益」や「その他」に計上された費用のうち、内外クレジット投資を目的とした有価証券(債券、株式等)投資に係る費用等及び「持分法による投資損益」のうち持分法適用会社の与信関係費用を加えたもの

(注2) 実質与信関係費用

「与信関係費用」に、「株式等関係損益」や「その他の臨時損益」に計上された費用のうち、内外クレジット投資を目的とした有価証券(債券、株式等)投資に係る費用等を加えたもの

＜平成20年度業績予想＞

【連結】

(億円)	今回予想	前回予想	増減
実質業務純益	2,300	1,950	350
実質与信関係費用	△ 1,300	△ 550	△ 750
経常利益	650	1,100	△ 450
当期純利益	300	600	△ 300

【単体】

実質業務純益	1,900	1,550	350
実質与信関係費用	△ 950	△ 350	△ 600
その他臨時損益	△ 300	△ 300	—
経常利益	650	900	△ 250
当期純利益	500	600	△ 100

＜配当予想＞

(円)	今回予想	前回予想	増減
1株当たり配当金	10.0	17.0	△ 7.0
(中間配当金)	8.5	8.5	—
連結配当性向	55.7%	47.4%	8.3%

【資産・負債の状況】

＜預金・貸出金等の状況(単体)＞

- ① 20年12月末の貸出金は、国内企業向け貸出の増加を主因に20年9月末比0.4兆円増加の11.8兆円となりました。預金等は、個人・法人ともに増加し、0.5兆円増加の12.5兆円となりました。
- ② 貸出金利回り・預金等利回りは、それぞれ、1.61%・0.60%となり、預貸粗利鞘は前年同期比0.02%低下して、1.01%となりました。なお、20年10-12月期中につきましては、預貸粗利鞘は1.02%となり、20年4-9月期を0.03%上回る水準となっております。

＜預金・貸出金等の状況(単体)＞

(貸出金・預金等の残高(3勘定))

(億円)	20年12月末			20年9月末	20年3月末
	20/9末比	20/3末比			
貸出金(末残)	118,061	4,202	4,439	113,859	113,621
預金等(末残)	125,092	5,624	5,696	119,467	119,395

(注)「貸出金」は全店分、「預金等」は国内店分

(預貸粗利鞘:銀行勘定・国内業務部門)

(%)	平成20年度 第3四半期 (累計)				前年同期比	平成19年度 第3四半期 (累計)
	20/10-12期	20/4-9期				
預貸粗利鞘	1.01	1.02	0.99	△ 0.02	1.03	
貸出金利回り	1.61	1.63	1.59	0.09	1.52	
預金等利回り	0.60	0.61	0.60	0.11	0.49	

＜金融再生法開示債権等の状況(単体、銀信計)＞

- ① 金融再生法開示債権合計は、破産更生等債権と要管理債権の増加を主因に20年9月末比で124億円増加し、824億円となりました。
- ② 開示債権比率は20年9月末比0.1%上昇し、0.7%となりました。
- ③ その他要注意先債権は、業況悪化に伴う増加要因が返済による残高減少を上回り、20年9月末比415億円増加して8,268億円となりました。

＜金融再生法開示債権等の状況(単体、銀信計)＞

(億円)	20年12月末		
	20/9末比	20/3末比	
破産更生等債権	258	61	189
危険債権	290	7	17
要管理債権	277	55	△ 453
金融再生法開示債権合計	824	124	△ 246
開示債権比率	0.7%	0.1%	△ 0.2%
その他要注意先債権	8,268	415	755

＜時価のある有価証券の状況(連結)＞

- ① 満期保有目的の債券については、海外資産担保証券の一部(2,880億円)を満期保有目的の債券に区分変更したことを主因に、連結貸借対照表計上額が20年9月末比1,777億円増加し、6,879億円となりました。
- ② その他有価証券の評価差額は、株価下落に伴い株式の評価差額が減少(20年9月末比△1,494億円)した一方で、債券の評価差額の改善及び一部の海外資産担保証券の満期保有目的の債券への区分変更の結果、20年9月末比197億円減少の183億円の評価益となりました。
- ③ 変動利付国債(取得原価2,177億円)につきましては、20年12月末から「合理的に算定された価額」をもって貸借対照表計上額とした結果、市場価格による貸借対照表計上額とした場合に比べ、評価差額は152億円増加しております。

＜時価のある有価証券の状況(連結)＞

(満期保有目的の債券で時価のあるもの)

(億円)	20年12月末		時価	評価損益	
	BS計上額	20/9末比		20/9末比	
国債	3,738	△ 252	3,824	85	44
社債等	257	△ 850	259	1	1
その他	2,883	2,880	2,709	△ 173	△ 173
外国債券	2,883	2,880	2,709	△ 173	△ 173
合計	6,879	1,777	6,793	△ 85	△ 127

(その他有価証券で時価のあるもの)

(億円)	20年12月末		BS計上額 (時価)	評価差額	
	取得原価	20/9末比		20/9末比	
株式	4,498	△ 175	4,747	248	△ 1,494
債券	13,653	3,688	13,977	323	432
うち国債	12,031	3,828	12,374	343	428
その他	24,357	△ 6,802	23,967	△ 389	864
うち外国債券	18,775	△ 5,328	18,641	△ 134	970
うちその他	5,578	△ 1,473	5,321	△ 256	△ 102
合計	42,509	△ 3,289	42,692	183	△ 197

(注)一部の外国債券(海外資産担保証券)について、満期保有目的の債券に区分変更した結果、評価差額が従来に比べ923億円増加しております。

＜自己資本比率(国際統一基準)の状況＞

- ① 20年12月末の連結自己資本比率は11%台半ば、連結Tier I 比率は7%台半ばと、いずれも9月末とほぼ同水準を見込んでおります。20年12月末実績につきましては、現在集計中であり、算定次第公表致します。

＜自己資本比率(国際統一基準)の状況＞

	20年12月末見込	20年9月末実績
連結自己資本比率	11%台半ば	11.42%
連結Tier I 比率	7%台半ば	7.56%

【海外クレジット投融資全般の状況(単体)】

＜時価のある有価証券全体の状況(区分変更前)＞

① 時価のある有価証券(*1)の評価差額は、昨年10月以降のグローバルなクレジット市場の環境悪化に伴い、資産担保証券に係る減損処理382億円(うち20年10-12月期353億円)を実施し、全体で20年9月末比531億円減少の△1,560億円となりました。

② 資産担保証券の取得原価は、減損処理のほか、償還(20年10-12月期約170億円)及び円高効果などにより20年9月末比1,394億円減少して4,855億円となりました。

(*1) 右上表では、従来基準(以下にご説明する保有目的区分の変更を行わない場合)による取得原価及び評価差額をお示しております。

＜保有目的区分の変更について＞

① 資産担保証券につきましては、会計実務対応報告(*2)に基づき、第3四半期において高格付銘柄を中心に償還蓋然性が十分に高いと判断したものの(3,803億円)につき、満期保有の意思決定を行った上で保有目的区分を「その他有価証券」から「満期保有目的の債券」に変更致しました。

(*2) 「債券の保有目的区分の変更に関する当面の取扱い」(実務対応報告第26号)

② 区分変更にあたっては、変更前直近時点において取得した時価(2,880億円)をもって取得原価とし、区分変更時の評価差額(△923億円)につきましては税効果勘案後の残高を純資産の部に計上しております。当該評価差額は、満期までの残存期間に応じて按分償却してまいります。

＜保有目的区分変更後(減損処理後)の状況＞

① 「満期保有目的の債券」に区分された資産担保証券の20年12月末時点の評価損益(区分変更後の取得原価と時価の差)は△173億円(評価損益率△6.0%)となりました。

② 「その他有価証券」に区分される資産担保証券の20年12月末の取得原価は1,052億円、評価差額は△213億円(評価損益率△20.3%)となりました。

＜海外法人向けローンについて＞

① 海外非日系の法人向けローンにつきましては、償還約100億円のほか、円高要因等により20年9月末比で460億円減少し、20年12月末残高は3,009億円となっております。

＜時価のある有価証券全体の状況(単体、区分変更前)＞

	取得原価 (減損処理後)		評価差額		20年12月期減損額	
	(億円)	20/9末比	(億円)	20/9末比	(累計)	うち20年度 第2四半期
資産担保証券 (USドル換算)	4,855 (5,337)	△ 1,394 (△ 696)	△ 1,309 (△ 1,440)	△ 452 (△ 611)	△ 382 (△ 420)	△ 29 (△ 28)
社債 (USドル換算)	2,773 (3,049)	△ 486 (△ 98)	△ 250 (△ 275)	△ 79 (△ 110)	△ 0 (△ 0)	- -
合計 (USドル換算)	7,629 (8,386)	△ 1,881 (△ 794)	△ 1,560 (△ 1,715)	△ 531 (△ 722)	△ 383 (△ 421)	△ 29 (△ 28)

＜満期保有の債券(単体、区分変更後)＞

	取得原価 (区分変更前)	取得原価 (区分変更後)	評価損益	評価損益率	(参考)	
	(億円)	(億円)			区分変更時 評価差額	区分変更前 評価損益率
資産担保証券	3,803	2,880	△ 173	△ 6.0%	△ 923	△ 28.8%

(注1) 「評価損益」は「取得原価(区分変更後)」と20年12月末の市場価額の差額であります。

(注2) サプライム関連残高はありません。

(ご参考) 満期保有目的に移行した資産担保証券の格付構成

	取得原価					
	(億円)	AAA	AA	A	BBB	BB以下
資産担保証券	2,880	1,916	371	215	376	-

＜その他有価証券(単体、区分変更後)＞

	取得原価 (減損処理後)		評価差額		評価損益率
	(億円)	20/9末比	(億円)	20/9末比	
時価のある有価証券	3,825	△ 1,206	△ 464	7	△ 12.1%
資産担保証券	1,052	△ 719	△ 213	87	△ 20.3%
1次証券化商品 (うちサブプライム関連)	970 (62)	△ 574 (△ 44)	△ 206 (△ 14)	32 (8)	△ 21.2% (△ 22.6%)
2次証券化商品	36	△ 27	△ 8	7	△ 23.5%
エクイティ性証券	45	△ 116	1	46	3.2%
社債	2,773	△ 486	△ 250	△ 79	△ 9.0%

(注) 「20/9末比」は、20年12月末時点で保有目的区分を変更したものを除いております。

【信用リスク管理態勢の強化】

グローバルな金融市場の環境悪化、景気後退を背景とする海外クレジット投資資産・国内企業業績の悪化等を踏まえ、以下のとおり信用リスク管理態勢の強化策を実施致しました。

1. 審査体制の強化

- ① 機構改革: 21年1月5日付けで審査部門を「顧客グループ」から分離し、当社機構に「投融資管理グループ」を新設致しました。
- ② 審査・調査部門の強化: 従来の一部体制から「審査第一部」「審査第二部」の二部体制とし、事業調査部門とともに人員増強を行い、審査・調査機能を強化致しました。
- ③ 「クレジット投資委員会」の新設: 海外クレジット投資資産を中心とするクレジット投資全体の管理を担う「クレジット投資委員会」を新設致しました。

2. 審査プロセスの高度化

社内格付制度の見直しを含め、従来以上に多面的かつ先行指標的な評価要素を採用するなど、審査プロセスの高度化策を実施致しました。

今後とも、信用リスク管理態勢をより一層高度化すると共に、新規の健全な資金需要にも前向きに取り組むことで、与信ポートフォリオの分散と顧客基盤強化を図ってまいります。

＜海外法人向けローンの状況(単体)＞

	残高	
	(億円)	20/9末比
法人向けローン (USドル換算)	3,009 (3,308)	△ 460 (△ 41)

(注) サプライム関連残高はありません。

1. 損益の概況

【連結】

	(百万円)	平成20年度		平成19年度	平成19年度 通期
		第3四半期(累計)	増減	第3四半期(累計)	
(実質粗利益) (2 - 4)	1	(326,003)	(37,747)	(288,255)	(406,695)
粗利益	2	326,004	37,748	288,255	406,707
信託報酬	3	49,931	2,884	47,046	74,628
信託勘定不良債権処理額	4	0	0	-	11
貸信合同信託報酬(不良債権処理除き)	5	7,083	172	7,255	11,977
その他信託報酬	6	42,846	3,055	39,790	62,639
資金利益	7	132,219	9,075	123,143	161,750
役務取引等利益	8	53,860	21,545	75,406	102,302
特定取引利益	9	54,416	64,119	9,703	13,403
その他業務利益(除く臨時処理分)	10	144,409	111,453	32,956	54,622
経費(除く臨時処理分)	11	149,593	1,697	147,896	199,847
(除くのれん償却)	12	(143,193)	(1,402)	(141,791)	(191,609)
一般貸倒引当金純繰入額	13	5,443	17,640	23,083	17,023
不良債権処理額	14	47,029	35,262	11,767	3,673
株式等関係損益	15	37,577	40,789	3,212	2,263
持分法による投資損益	16	1,697	75	1,773	2,702
その他	17	32,582	13,059	19,522	51,557
経常利益	18	52,080	35,344	87,425	136,985
特別損益	19	3,718	5,879	9,597	9,285
うち償却債権取立益	20	852	259	593	865
うち退職給付信託返還益	21	-	9,969	9,969	9,969
税金等調整前四半期(当期)純利益	22	55,798	41,224	97,023	146,271
法人税、住民税及び事業税	23	31,945	20,102	52,047	73,747
法人税等調整額	24	3,533	9,852	13,385	14,920
少数株主利益	25	6,982	2,469	4,512	5,098
四半期(当期)純利益	26	20,404	33,443	53,848	82,344
与信関係費用(4 + 13 + 14 + 20)(注1)	27	51,619	17,362	34,257	12,473
実質与信関係費用(注2)	28	96,705	38,082	58,622	83,536
うち海外クレジット関連損失	29	45,634	15,994	29,640	82,781
実質業務純益(注3)	30	181,274	32,711	148,563	216,888

(注1)「与信関係費用(27)」には、今年度の開示から「償却債権取立益(20)」を含めております。

(注2)連結の「実質与信関係費用(28)」は、「与信関係費用(27)」に「株式等関係損益(15)」や「その他(17)」に計上された費用のうち、内外クレジット投資を目的とした有価証券(債券、株式等)投資に係る費用等及び「持分法による投資損益(16)」のうち持分法適用会社の与信関係費用を加えたものであります。

(注3)連結の実質業務純益 = 単体の実質業務純益 + 他の連結会社の経常利益(臨時要因調整後) + 持分法適用会社の経常利益(臨時要因調整後) × 持分割合 - 内部取引(配当等)

(注4)金額が損失または減益の項目には を付しております。

連結対象会社数 (社)	20年12月末	20年9月末比	20年9月末	20年3月末
	連結子会社	37	-	37
持分法適用関連会社	8	1	7	7

【単体】

	(百万円)	平成20年度		平成19年度	平成19年度 通期
		第3四半期(累計)	増減	第3四半期(累計)	
実質業務粗利益(2-4)	1	247,087	35,619	211,467	305,796
(業務粗利益)	2	(247,088)	(35,620)	(211,467)	(305,807)
信託報酬	3	49,931	2,871	47,060	74,641
信託勘定不良債権処理額	4	0	0	-	11
貸信合同信託報酬(不良債権処理除き)	5	7,083	172	7,255	11,977
その他信託報酬	6	42,846	3,042	39,804	62,652
資金利益	7	116,901	7,496	109,405	145,505
役務取引等利益	8	17,695	21,123	38,818	53,730
特定取引利益	9	54,416	64,119	9,703	13,403
その他業務利益	10	116,975	110,495	6,480	18,526
うち外国為替売買損益	11	12,231	15,349	3,118	6,749
うち国債等債券損益	12	104,475	69,897	34,578	46,450
うち金融派生商品損益	13	109	25,653	25,762	35,907
経費(除く臨時処理分)	14	98,126	2,475	95,650	131,916
実質業務純益(1+14)	15	148,960	33,143	115,816	173,879
(除く国債等債券損益)(15-12)	16	(44,484)	(36,753)	(81,238)	(127,429)
一般貸倒引当金純繰入額	17	1,852	19,605	21,458	15,677
業務純益	18	147,109	52,750	94,358	158,214
臨時損益	19	94,609	62,817	31,791	54,285
株式等関係損益	20	35,720	40,780	5,060	4,230
不良債権処理額	21	22,030	10,746	11,283	4,610
その他の臨時損益	22	36,859	11,290	25,568	63,127
経常利益	23	52,499	10,067	62,567	103,928
特別損益	24	1,958	7,619	9,578	9,354
うち償却債権取立益	25	850	260	589	861
うち退職給付信託返還益	26	-	9,969	9,969	9,969
税引前四半期(当期)純利益	27	54,458	17,686	72,145	113,282
法人税、住民税及び事業税	28	24,434	22,223	46,657	65,661
法人税等調整額	29	4,950	15,125	20,075	22,303
四半期(当期)純利益	30	34,974	10,588	45,563	69,924
与信関係費用(4+17+21+25)(注1)	31	23,031	9,120	32,151	10,193
実質与信関係費用(注2)	32	65,372	14,055	51,317	75,596
うち海外クレジット関連損失	33	44,876	17,272	27,603	79,349

(注1)「与信関係費用(31)」には、今年度の開示から「償却債権取立益(25)」を含めております。

(注2)「実質与信関係費用(32)」は、「与信関係費用(31)」に「株式等関係損益(20)」や「その他の臨時損益(22)」に計上された費用のうち、内外クレジット投資を目的とした有価証券(債券、株式等)投資に係る費用等を加えたものであります。

(注3)金額が損失または減益の項目には を付しております。

2. 部門別収益動向（実質業務粗利益）

【単体】 (億円)	平成20年度		平成19年度
	第3四半期(累計)	増減	第3四半期(累計)
リテール事業	595	63	659
ホールセール事業	720	10	730
うち証券代行	151	8	142
マーケット資金事業	1,078	731	347
受託事業	412	37	375
年金・投資マネージ	275	41	234
証券管理サービス	137	4	142
不動産事業	83	139	222
事務アウトソースに伴う支払	200	17	182
うち証券代行関連	97	5	92
うち受託事業関連	102	11	90
その他(注)	218	182	36
実質業務粗利益	2,470	356	2,114

(注) 内訳は社内管理計数であります。なお、「その他」には資本調達・政策株式配当等の収支のほか、臨時損益のうち、社内管理上、各事業の営業利益に計上するものとの調整等が含まれます。

3. 平成20年度通期業績予想

【連結】 (億円)	平成20年度予想					増減 (B)-(C)	平成19年度 実績(C)
	(前回予想)(A) 20年11月公表	(今回予想) (B)	増減率 (B-A)/A	第3四半期 実績(累計)	中間期実績		
実質業務純益	1,950	2,300	17.9%	1,812	953	131	2,168
実質与信関係費用	550	1,300	136.4%	967	245	464	835
経常利益	1,100	650	40.9%	520	547	719	1,369
当期(四半期・中間)純利益	600	300	50.0%	204	283	523	823
1株当たり配当金	17円00銭	10円00銭	41.2%	8円50銭	8円50銭	7円00銭	17円00銭
連結配当性向(注)	47.4%	55.7%				21.1%	34.6%

【単体】							
実質業務純益	1,550	1,900	22.6%	1,489	727	161	1,738
実質与信関係費用	350	950	171.4%	653	103	194	755
その他臨時損益	300	300	0.0%	302	135	365	65
経常利益	900	650	27.8%	524	475	389	1,039
当期(四半期・中間)純利益	600	500	16.7%	349	303	199	699

【実質与信関係費用】							
連	結	550	1,300	136.4%	967	245	464
単	体	350	950	171.4%	653	103	755
	国	50	400	700.0%	204	2	37
	海	300	550	83.3%	448	100	793
	連結対象会社	200	350	75.0%	313	141	79

(注) 連結配当性向 = (配当金総額 / 連結当期純利益) × 100

上記の予想は、当社の経営方針・財政状態を踏まえつつ、将来の業績に影響を与え得る不確実な要因に関する仮定を含む前提のもとに作成されたものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

4. 自己資本比率（国際統一基準）の状況

【連結】	20年12月末見込	20年9月末実績
連結自己資本比率	11%台半ば	11.42%
連結Tier比率	7%台半ば	7.56%

20年12月末の実績につきましては、現在集計中であり、算定次第公表致します。

5. 貸出金の残高

【単体】 (百万円)	20年12月末		20年9月末	20年3月末
		20年9月末比		
銀行勘定(未残)	11,493,893	407,094	460,648	11,086,798
信託勘定(注)(未残)	312,240	13,106	16,672	299,134
合計(未残)	11,806,133	420,200	443,975	11,385,933

(注) 信託勘定は、元本補てん契約のある信託について記載しております。

6. 預金等の個人・法人別残高(国内店分)

【単体】 (百万円)	20年12月末		20年9月末	20年3月末
		20年9月末比		
個人(未残)	8,705,844	139,630	390,452	8,315,391
預金(注1)(未残)	8,078,800	147,719	472,468	7,931,081
信託元本(注2)(未残)	627,043	8,088	82,016	709,059
法人(未残)	2,511,612	326,268	50,239	2,185,344
預金(注1)(未残)	2,292,685	342,917	3,278	1,949,767
信託元本(注2)(未残)	218,927	16,649	53,517	235,576
その他(未残)	1,291,749	96,561	229,427	1,195,188
合計(未残)	12,509,206	562,460	569,640	11,946,746

(注1) 預金は、譲渡性預金及び特別国際金融取引勘定分を除いております。

(注2) 信託勘定は、元本補てん契約のある信託について記載しております。

7. 資金利鞘

銀行勘定(国内業務部門)

【単体】 (%)	平成20年度 第3四半期(累計)			増減 (A) - (B)	平成19年度 第3四半期(累計) (B)
	(A)	第3四半期	中間期		
資金運用利回(A)	1.58	1.62	1.56	0.19	1.39
貸出金利回(B)	1.61	1.63	1.59	0.09	1.52
有価証券利回	2.09	2.16	2.05	0.70	1.39
資金調達利回(C)	0.64	0.65	0.63	0.09	0.55
預金等利回(D)	0.60	0.61	0.60	0.11	0.49
資金粗利鞘(A)-(C)	0.94	0.97	0.93	0.10	0.84
預貸粗利鞘(B)-(D)	1.01	1.02	0.99	0.02	1.03

8. 金融再生法開示債権等（銀行勘定・信託勘定合計）

部分直接償却実施（前・**後**）

【単体】 (百万円)	20年12月末		20年9月末	20年3月末	
		20年9月末比			20年3月末比
金融再生法開示債権合計	82,437	12,389	24,640	70,048	107,078
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	25,764	6,124	18,909	19,640	6,854
危険債権	29,009	739	1,739	28,269	27,270
要管理債権(A)	27,663	5,524	45,289	22,138	72,952
正常債権	12,499,295	454,530	414,726	12,044,764	12,084,568
要管理債権以外の要管理先債権(B)	28,784	25,440	24,652	3,344	4,132
要管理先債権以外の要注意先債権	798,065	16,027	50,876	782,038	747,189
正常先債権	11,672,445	413,063	339,198	11,259,382	11,333,246
総与信	12,581,732	466,919	390,086	12,114,812	12,191,646
(開示債権比率)	(0.7%)	(0.1%)	(0.2%)	(0.6%)	(0.9%)
要管理先債権(A)+(B)	56,447	30,965	20,637	25,482	77,084

9. デリバティブ取引の評価損益等

【単体】 (百万円)	ヘッジ会計適用（繰延損益）			ヘッジ会計非適用（評価損益）		
	20年12月末	20年9月末比	20年9月末	20年12月末	20年9月末比	20年9月末
金利関連取引	140	2,364	2,505	85,987	30,275	116,262
金利スワップ	140	2,364	2,505	135,487	8,121	127,366
通貨関連取引	3,417	311	3,728	21,680	8,186	13,493
株式関連取引	6,328	1,366	4,962	307	895	588
債券関連取引	-	-	-	463	49	414
クレジットデリバティブ取引	-	-	-	1,361	1,372	11
合計	3,051	687	3,738	108,258	21,660	129,918

10. 有価証券の評価差額等

(1) 満期保有目的の債券で時価のあるもの

【連結】 (百万円)	20年12月末					20年9月末		
	連結貸借		時価	差額	20年9月末比	連結貸借	時価	差額
	対照表計上額	20年9月末比						
国債	373,897	25,245	382,484	8,587	4,468	399,142	403,260	4,118
地方債	50	50	50	0	0	100	100	0
社債	25,695	85,001	25,863	168	192	110,696	110,672	24
その他	288,313	288,051	270,978	17,334	17,364	261	291	29
外国債券	288,313	288,051	270,978	17,334	17,364	261	291	29
合計	687,955	177,755	679,376	8,579	12,702	510,200	514,323	4,123

(注) 20年12月末については、「債券の保有目的区分の変更に関する当面の取扱い」(実務対応報告第26号)を踏まえ、その他有価証券から満期保有目的の債券への保有目的区分の変更をしております。なお、当該変更の内訳は以下のとおりとなっております。

(上記のうちその他有価証券からの区分変更)

(参考)

	20年12月末			20年9月末		
	満期保有目的の債券			その他有価証券		
	連結貸借 対照表計上額	時価	差額	取得原価	連結貸借 対照表計上額	評価差額
外国債券	288,058	270,690	17,368	447,894	392,134	55,760

【単体】

(百万円)	20年12月末					20年9月末		
	貸借対照表		時価	差額	20年9月末比	貸借対照表	時価	差額
	計上額	20年9月末比						
国債	373,511	25,155	382,092	8,581	4,464	398,666	402,783	4,116
地方債	-	-	-	-	-	-	-	-
社債	25,695	85,001	25,863	168	192	110,696	110,672	24
その他	288,058	288,058	270,690	17,368	17,368	-	-	-
外国債券	288,058	288,058	270,690	17,368	17,368	-	-	-
合計	687,265	177,902	678,647	8,618	12,710	509,363	513,455	4,092

(注) 20年12月末については、「債券の保有目的区分の変更に関する当面の取扱い」(実務対応報告第26号)を踏まえ、その他有価証券から満期保有目的の債券への保有目的区分の変更をしております。なお、当該変更の内訳は以下のとおりとなっております。

(上記のうちその他有価証券からの区分変更)

(参考)

	20年12月末			20年9月末		
	満期保有目的の債券			その他有価証券		
	貸借対照表 計上額	時価	差額	取得原価	貸借対照表 計上額	評価差額
外国債券	288,058	270,690	17,368	447,894	392,134	55,760

(2) その他有価証券で時価のあるもの

【連結】	(百万円)	20年12月末					20年9月末		
		取得原価		連結貸借 対照表計上額	評価差額		取得原価	連結貸借 対照表計上額	評価差額
			20年9月末比			20年9月末比			
株 式	449,887	17,563	474,761	24,873	149,405	467,451	641,730	174,279	
債 券	1,365,321	368,872	1,397,700	32,378	43,224	996,449	985,603	10,846	
国 債	1,203,157	382,896	1,237,463	34,306	42,885	820,261	811,681	8,579	
地 方 債	21,275	1,903	21,419	143	212	23,179	23,110	68	
社 債	140,888	12,120	138,816	2,071	126	153,008	150,810	2,198	
そ の 他	2,435,724	680,258	2,396,782	38,942	86,480	3,115,982	2,990,559	125,422	
外 国 株 式	331	47	461	129	263	378	772	393	
外 国 債 券	1,877,586	532,822	1,864,181	13,404	97,004	2,410,409	2,300,000	110,409	
そ の 他	557,806	147,388	532,139	25,667	10,259	705,194	689,787	15,407	
合 計	4,250,934	328,949	4,269,244	18,310	19,700	4,579,883	4,617,893	38,010	

(注1) 「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、並びに「買入金銭債権」中の貸付債権信託受益権等を含めております。

(注2) その他有価証券として保有する変動利付国債の時価については、従来、市場価格をもって貸借対照表計上額としておりましたが、「金融資産の時価の算定に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第25号)を踏まえ、20年12月末から合理的に算定された価額をもって貸借対照表計上額としております。これにより、市場価格をもって貸借対照表計上額とした場合に比べ、「連結貸借対照表計上額」、「評価差額」が各々15,286百万円増加しております。

(注3) 20年12月末については、「債券の保有目的区分の変更に関する当面の取扱い」(実務対応報告第26号)を踏まえ、その他有価証券から満期保有目的の債券への保有目的区分の変更をしております。

【単体】	(百万円)	20年12月末					20年9月末		
		取得原価		貸借対照表 計上額	評価差額		取得原価	貸借対照表 計上額	評価差額
			20年9月末比			20年9月末比			
株 式	449,809	17,552	474,546	24,737	149,261	467,361	641,361	173,999	
債 券	1,365,321	368,872	1,397,700	32,378	43,224	996,449	985,603	10,846	
国 債	1,203,157	382,896	1,237,463	34,306	42,885	820,261	811,681	8,579	
地 方 債	21,275	1,903	21,419	143	212	23,179	23,110	68	
社 債	140,888	12,120	138,816	2,071	126	153,008	150,810	2,198	
そ の 他	2,415,657	677,281	2,377,317	38,340	86,404	3,092,939	2,968,193	124,745	
外 国 株 式	328	47	414	86	262	375	724	349	
外 国 債 券	1,858,865	531,195	1,845,973	12,892	96,950	2,390,061	2,280,218	109,843	
そ の 他	556,463	146,038	530,929	25,534	10,283	702,502	687,251	15,251	
合 計	4,230,788	325,961	4,249,564	18,775	19,632	4,556,750	4,595,158	38,407	

(注1) 「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、並びに「買入金銭債権」中の貸付債権信託受益権等を含めております。

(注2) その他有価証券として保有する変動利付国債の時価については、従来、市場価格をもって貸借対照表計上額としておりましたが、「金融資産の時価の算定に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第25号)を踏まえ、20年12月末から合理的に算定された価額をもって貸借対照表計上額としております。これにより、市場価格をもって貸借対照表計上額とした場合に比べ、「貸借対照表計上額」、「評価差額」が各々15,286百万円増加しております。

(注3) 20年12月末については、「債券の保有目的区分の変更に関する当面の取扱い」(実務対応報告第26号)を踏まえ、その他有価証券から満期保有目的の債券への保有目的区分の変更をしております。

11. 海外クレジット投融資全般の状況

(1) 有価証券

時価のある有価証券

(a) 保有目的区分の変更について

・海外クレジット有価証券（従来基準による取得原価7,629億円）のうち一部の資産担保証券（同3,803億円）については、「債券の保有目的区分の変更に関する当面の取扱い」（実務対応報告第26号）に示されている「想定し得なかった市場環境の著しい変化によって流動性が極端に低下したことなどから、保有する債券を公正な評価額である時価で売却することが困難な期間が相当程度生じているような稀な場合」に該当したと判断し、満期保有目的の債券として当社が設定した適格要件を満たす高格付債券のうち、個別に満期における償還が確実であると判断したものについて、満期保有目的に変更する旨の意思決定を行ない、保有目的区分をその他有価証券から満期保有目的の債券に変更しております。

・なお、海外クレジット有価証券の時価は、従来より、ブローカー又は情報ベンダーから取得した時価によっており、区分変更時に付した時価は、同日直近において取得した時価（2,880億円）としております。これに伴い区分変更時の評価差額（923億円）は、税効果勘案後の残高を純資産の部に計上のうえ、満期までの残存期間に応じて按分償却していくこととなります。

(b) 全体の状況（従来基準）

【単体】 時 価 の あ る 有 価 証 券 (億 円 、 百 万 ド ル)		20年12月末						
		全体					うち満期保有目的の債券	
		取得原価（減損処理後）		評価差額		20年12月期 減損額	取得原価 (注)	評価差額 (注)
20年9月末比	20年9月末比	20年9月末比	20年9月末比					
1	7,629	1,881	1,560	531	383	3,803	1,096	
(U S D オ 換 算)	(8,386)	(794)	(1,715)	(722)	(421)	(4,181)	(1,205)	
資 産 担 保 証 券	4,855	1,394	1,309	452	382	3,803	1,096	
(U S D オ 換 算)	(5,337)	(696)	(1,440)	(611)	(420)	(4,181)	(1,205)	
1 次 証 券 化 商 品	4,773	1,250	1,302	506	268	3,803	1,096	
R M B S (サ フ プ ラ イ ム 関 連 以 外)	1,558	448	377	154	80	1,303	332	
C M B S (商 業 用 不 動 産 担 保)	266	90	69	26	-	-	-	
C A R D S (ク レ ジ ッ ト カ ー ド 債 権 担 保)	701	172	197	111	23	659	185	
C L O (法 人 向 け ロ ー ン 担 保)	1,798	271	573	246	1	1,798	573	
そ の 他 A B S	261	95	46	2	21	42	5	
サ ブ プ ラ イ ム 関 連 R M B S	62	44	14	8	27	-	-	
C D O メ ザ ニ ン	70	109	13	30	91	-	-	
シ ン セ テ ィ ッ ク C D O	54	16	11	3	23	-	-	
2 次 証 券 化 商 品	36	27	8	7	19	-	-	
A B S - C D O (再 証 券 化)	36	27	8	7	19	-	-	
エ ク イ テ ィ 性 証 券	45	116	1	46	95	-	-	
C L O エ ク イ テ ィ	40	114	-	49	95	-	-	
S I V 発 行 キ ャ ピ タ ル ・ ノ ー ト	5	2	1	2	-	-	-	
社 債 (U S D オ 換 算)	2,773	486	250	79	0	-	-	
(3,049)	(98)	(275)	(110)	(0)	-	-	-	
う ち 金 融 債	766	109	109	41	-	-	-	

(注) 満期保有目的の債券の「取得原価」及び「評価差額」は、区分変更をしなかった場合の従来基準に基づく取得原価及び評価差額であります。なお、時価の算定方法につきましては、従来から変更ありません。

(ご参考1) 上表のうち、モノライン（金融保証専門の保険会社）保証

(億 円)		20年12月末						
		取得原価（減損処理後）			評価差額		評価損益率	
		うち北米	うち欧州	20年9月末比	20年9月末比			
資 産 担 保 証 券 ・ 社 債	22	78	45	33	39	21	2	27.2%

(ご参考2) 上表のほか、当社子会社STB Omega Investment Ltd（当社持分75%）が保有する資産担保証券

C L O エ ク イ テ ィ	23	8	8	-	13	0	0	11.0%
-----------------	----	---	---	---	----	---	---	-------

(c) 満期保有目的の債券（区分変更後）

【単体】

(億 円)		20年12月末						
		取得原価（区分変更後）（注）			差額（区分変更後）（注）	評価損益率	（参考）	
		うち北米	うち欧州	区分変更時 評価差額			区分変更前 評価損益率	
時 価 の あ る 有 価 証 券	24	2,880	1,392	1,488	173	6.0%	923	28.8%
資 産 担 保 証 券	25	2,880	1,392	1,488	173	6.0%	923	28.8%
1 次 証 券 化 商 品	26	2,880	1,392	1,488	173	6.0%	923	28.8%
R M B S (サ フ プ ラ イ ム 関 連 以 外)	27	1,071	-	1,071	100	9.4%	232	25.5%
C A R D S (ク レ ジ ッ ト カ ー ド 債 権 担 保)	28	505	449	56	32	6.4%	153	28.2%
C L O (法 人 向 け ロ ー ン 担 保)	29	1,266	906	359	40	3.2%	532	31.9%
そ の 他 A B S	30	36	36	-	0	0.6%	5	13.4%

(注) 「取得原価（区分変更後）」は、区分変更時の評価差額を控除後、「差額（区分変更後）」は区分変更時と20年12月末の市場価額の差額であります。

(ご参考) 格付構成

(億 円)		取得原価（区分変更後）		格付(注1)				
		20年9月末比		AAA	AA	A	BBB	BB以下/ (無格付)
		時 価 の あ る 有 価 証 券	31	2,880	1,598	1,916	371	215
資 産 担 保 証 券	32	2,880	1,598	1,916	371	215	376	-
1 次 証 券 化 商 品	33	2,880	1,598	1,916	371	215	376	-
R M B S (サ フ プ ラ イ ム 関 連 以 外)	34	1,071	525	506	261	175	127	-
C A R D S (ク レ ジ ッ ト カ ー ド 債 権 担 保)	35	505	256	216	-	40	248	-
C L O (法 人 向 け ロ ー ン 担 保)	36	1,266	801	1,156	110	-	-	-
そ の 他 A B S	37	36	14	36	-	-	-	-

(注1) 社内格付ベース（外部格付との一般的な対応関係に基づく格付記号により表示）

(注2) R M B S の 発 行 時 期 (ビ ン 年) : 2008年 0.59% ・ 2007年 14.24% ・ 2006年 28.19% ・ 2005年以前 56.98%

(d) その他有価証券(区分変更後)

【単体】

(億円)		20年12月末						
		取得原価(減損処理後)				評価差額	評価損益率	
		うち北米	うち欧州	20年9月末比 (注1)	20年9月末比 (注1)			
時 価 の あ る 有 価 証 券	1	3,825	520	1,863	1,206	464	7	12.1%
資 産 担 保 証 券	2	1,052	303	725	719	213	87	20.3%
1 次 証 券 化 商 品	3	970	243	703	574	206	32	21.2%
R M B S (サブプライム関連以外)	4	254	10	229	155	45	25	17.9%
C M B S (商業用不動産担保)	5	266	2	263	90	69	26	26.1%
C A R D S (クレジットカード債権担保)	6	42	42	-	69	12	0	28.7%
C L O (法人向けローン担保)	7	0	0	-	1	-	0	-
そ の 他 A B S	8	219	60	149	86	40	0	18.6%
サブプライム関連 R M B S	9	62	62	-	44	14	8	22.6%
C D O メ ザ ニ ン	10	70	61	9	109	13	30	18.4%
シ ン セ テ ィ ッ ク C D O	11	54	3	51	16	11	3	20.3%
2 次 証 券 化 商 品	12	36	33	3	27	8	7	23.5%
A B S - C D O (再証券化)	13	36	33	3	27	8	7	23.5%
エ ク イ テ ィ 性 証 券	14	45	26	18	116	1	46	3.2%
C L O エ ク イ テ ィ	15	40	21	18	114	-	49	-
S I V 発行キャピタル・ノート	16	5	5	-	2	1	2	27.4%
社 債	17	2,773	216	1,138	486	250	79	9.0%
う ち 金 融 債	18	766	103	366	109	109	41	14.3%

(注1) 「20年9月末比」は、20年12月末時点で保有目的区分を変更したものを除いております。

(注2) 20年12月末時点で、米国住宅金融関連の G S E (ファニーメイ、フレディマック、連邦住宅貸付銀行) 発行債券の保有はありません。

(ご参考) 格付構成

(億円)		取得原価(減損処理後)		格付(注2)				
		20年9月末比 (注1)		A A A	A A	A	B B B	B B 以下/ (無格付)
時 価 の あ る 有 価 証 券	19	3,825	1,206	570	617	1,363	953	320
資 産 担 保 証 券	20	1,052	719	570	169	106	126	79
1 次 証 券 化 商 品	21	970	574	550	159	106	120	32
R M B S (サブプライム関連以外)(注3)	22	254	155	200	18	17	14	2
C M B S (商業用不動産担保)	23	266	90	187	67	11	-	-
C A R D S (クレジットカード債権担保)	24	42	69	-	-	-	42	-
C L O (法人向けローン担保)	25	0	1	-	-	-	0	-
そ の 他 A B S	26	219	86	93	43	48	32	-
サブプライム関連 R M B S (注3)	27	62	44	27	9	5	16	3
C D O メ ザ ニ ン	28	70	109	-	10	22	13	23
シ ン セ テ ィ ッ ク C D O	29	54	16	41	9	-	-	3
2 次 証 券 化 商 品	30	36	27	19	9	-	6	1
A B S - C D O (再証券化)	31	36	27	19	9	-	6	1
エ ク イ テ ィ 性 証 券	32	45	116	-	-	-	-	45/(40)
社 債	33	2,773	486	-	447	1,257	826	241
う ち 金 融 債	34	766	109	-	412	285	54	13

(注1) 「20年9月末比」は、20年12月末時点で保有目的区分を変更したものを除いております。

(注2) 社内格付ベース(外部格付との一般的な対応関係に基づく格付記号により表示)

(注3) R M B S の発行時期(ビンテージ) : 2008年 1.24% ・ 2007年 19.55% ・ 2006年 20.05% ・ 2005年以前 59.16%

時価のない有価証券

【単体】

(億円)		20年12月末			
		取得原価(減損処理後)			
		うち北米	うち欧州	20年9月末比	
時 価 の な い 有 価 証 券	35	242	88	69	31
う ち 資 産 担 保 証 券	36	0	0	-	0

(2) 法人向けローンの投資残高

【単体】

(億円、百万ドル)		20年12月末						
		残高				社内格付(注1)		
		うち北米	うち欧州	20年9月末比	うち1~4	うち5~6	うち7~8	
法人向けローン(注2)	1	3,009	1,574	566	460	967	1,899	138
(USドル換算)	2	(3,308)	(1,730)	(622)	(41)	(1,064)	(2,087)	(152)
(うちCLO組成がメイン)	3	(0)	(0)	(-)	(4)	(-)	(0)	(-)
うち製造業	4	837	456	280	167	67	696	69
うち電気・ガス・熱供給業・水道業	5	211	60	-	23	52	157	2
うち情報通信業	6	318	174	76	55	30	273	14
うち卸売・小売業	7	265	223	38	32	100	146	18
うち金融・保険業	8	473	308	4	19	407	65	-
うち不動産業	9	58	22	-	15	36	22	-
うち各種サービス業	10	435	268	123	85	33	381	20

(注1) 社内格付：1~6：正常先、7~8：要注意先(要管理先を除く)

(注2) サプライム関連の残高はありません。

(3) 実質与信関係費用(海外クレジット関連損失)

【単体】

(億円)		平成20年度第3四半期(累計)					
		海外クレジット関連損失					
		うち売却損	うち償却・減損	与信関係費用	株式等関係損益	その他の臨時損益	
資産担保証券	11	396	13	382	-	96	299
R M B S (サブプライム関連以外)	12	80	-	80	-	-	80
C A R D S (クレジットカード債権担保)	13	23	-	23	-	-	23
C L O (法人向けローン担保)	14	1	-	1	-	-	1
その他 A B S	15	21	-	21	-	-	21
サブプライム関連 R M B S	16	31	4	27	-	-	31
C D O メザニン	17	91	-	91	-	-	91
シンセティック C D O	18	23	0	23	-	-	23
A B S - C D O (再証券化)	19	26	7	19	-	-	26
C L O エクイティ	20	96	1	95	-	96	-
社債	21	19	18	0	-	-	19
うち金融債	22	17	17	-	-	-	17
法人向けローン	23	43	38	6	43	-	-
その他	24	76	-	-	68	-	7
合計	25	448	70	390	25	96	326

12. 業種別貸出金

【単体】 (百万円)	20年12月末				20年9月末		
	銀行勘定	信託勘定	銀行・信託 合計	20年9月末比	銀行勘定	信託勘定	銀行・信託 合計
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定分)	10,757,151	312,240	11,069,392	512,899	10,257,358	299,134	10,556,493
製造業	1,611,922	15,703	1,627,626	189,743	1,422,173	15,709	1,437,883
農業・林業・漁業・鉱業	22,508	-	22,508	1,925	24,434	-	24,434
建設業	150,296	787	151,083	23,550	126,746	787	127,533
電気・ガス・熱供給・水道業	151,374	792	152,166	8,458	142,889	818	143,708
情報通信業	166,173	1	166,174	15,755	150,415	3	150,419
運輸業	696,242	5,904	702,147	30,209	666,033	5,904	671,938
卸売・小売業	946,866	2,120	948,986	30,617	916,354	2,015	918,369
金融・保険業	1,733,995	33,000	1,766,995	54,604	1,788,600	33,000	1,821,600
不動産業	1,834,116	7,189	1,841,305	185,265	1,648,730	7,309	1,656,040
各種サービス業	1,210,200	113,800	1,324,000	84,975	1,141,916	97,107	1,239,024
その他	2,233,455	132,941	2,366,397	855	2,229,064	136,477	2,365,542
海外店分 及び特別国際金融取引勘定分	736,741	-	736,741	92,698	829,440	-	829,440
合計	11,493,893	312,240	11,806,133	420,200	11,086,798	299,134	11,385,933

(注) 信託勘定は、元本補てん契約のある信託について記載しております。

13. 不動産ノンリコースローン残高(銀行勘定)

【単体】 (億円)	20年12月末		20年9月末	20年3月末
		20年9月末比		
不動産ノンリコースローン	12,441	545	918	11,523

(注) REIT向け貸出 2,807億円、CMBS 512億円(20年12月末)を含んでおります。

14. 個人向け投資信託・保険の残高及び販売額

【単体】 (億円)	残高			販売額		
	20年12月末	20年9月末	20年9月末比	平成20年度		平成19年度 (10月~3月)
				(10月~12月)	(4月~9月)	
投資信託	9,351	11,996	2,645	222	942	1,027
保険	5,551	5,765	214	128	330	362
合計	14,902	17,761	2,859	351	1,272	1,389

15. 信託財産残高表

【単体】	20年12月末	20年9月末		20年9月末	20年3月末
		20年9月末比	20年3月末比		
(百万円)					
貸出金	417,968	36,150	29,090	381,818	447,059
有価証券	1,681,628	5,643,492	9,827,315	7,325,120	11,508,943
信託受益権	63,479,335	1,515,115	2,463,724	61,964,219	61,015,610
受託有価証券	430,268	9,783	4,151	440,051	434,419
金銭債権	9,578,252	186,433	669,441	9,391,818	8,908,810
有形固定資産	4,446,914	50,110	103,678	4,396,803	4,343,235
無形固定資産	34,175	0	805	34,175	33,370
その他債権	2,552,328	44,288	270,309	2,596,617	2,822,637
コールローン	8,300	3,600	36,800	4,700	45,100
銀行勘定貸	608,336	36,324	139,218	644,661	747,554
現金預け金	219,039	5,283	8,316	213,755	227,355
資産合計	83,456,546	3,937,195	7,077,552	87,393,741	90,534,098
金銭信託	15,276,397	5,651,128	10,269,128	20,927,526	25,545,526
年金信託	6,670,042	159,962	430,809	6,510,079	7,100,851
財産形成給付信託	9,058	49	1,854	9,107	7,203
貸付信託	185,743	20,799	92,439	206,543	278,182
投資信託	24,160,455	1,623,325	2,676,235	22,537,130	21,484,220
金銭信託以外の金銭の信託	2,721,161	190,933	321,722	2,912,094	3,042,883
有価証券の信託	16,227,287	287,165	342,130	16,514,452	15,885,157
金銭債権の信託	9,312,732	236,201	674,324	9,076,530	8,638,407
土地及びその定着物の信託	52,909	3,468	96,672	56,377	149,581
包括信託	8,840,758	196,857	438,675	8,643,900	8,402,083
その他の信託	0	-	-	0	0
負債合計	83,456,546	3,937,195	7,077,552	87,393,741	90,534,098

(注) 信託受益権には、資産管理を目的として再信託を行っている金額 63,465,044百万円(20年12月末)を含んでおります。

16. 元本補てん契約のある信託の内訳

【単体】	20年12月末	20年9月末		20年9月末	20年3月末	
		20年9月末比	20年3月末比			
(百万円)						
金銭信託	貸出金	312,240	13,106	16,672	299,134	328,913
	有価証券	48	-	9,747	48	9,796
	その他	352,633	16,148	6,911	368,782	359,544
	資産合計	664,923	3,042	33,330	667,965	698,254
	元本	662,653	4,520	34,240	667,174	696,894
	債権償却準備金	330	-	594	330	924
その他	1,938	1,477	1,504	460	434	
負債合計	664,923	3,042	33,330	667,965	698,254	
貸付信託	貸出金	-	-	-	-	-
	有価証券	-	-	-	-	-
	その他	185,763	20,798	102,438	206,562	288,201
	資産合計	185,763	20,798	102,438	206,562	288,201
	元本	183,317	20,217	101,292	203,534	284,609
	特別留保金	1,189	227	649	1,417	1,839
その他	1,256	353	496	1,610	1,752	
負債合計	185,763	20,798	102,438	206,562	288,201	